

富岡西サヨナラで8強

生光学園あと一本出ず

▽2回戦(第2試合)
 生光学園 0000 1400 3001 65
 富岡西 0000 1000 3001 65

【評】富岡西が九回サヨナラ勝ちした。四死球を足場に1死一、三塁と増田の中越え打で勝

増田の適時打で3点を奪った。左腕折野は10安打を許したが完投した。生光学園は四回、上田の走者一掃の三塁打などで4点を先制。1点を追う九回に追い付いた後、勝ち

越せなかったのが響いた。「打力を磨いて」

○：生光学園は四回に4点を先制した後はなかなか追加点を奪えず、終盤に流れを解放した。2番手で登板したエース奥濱は140球を超え、直球で押ししたが、六、七回にはじき返され4失点。富岡西打線の方が、勝利への気持ちが強かったのだと思われ、相手をつたえた。

左犠飛。九回は渡邊が同点打を打ち、見せ場はつくった。上田や渡邊、先発安藤ら手力は2年。昨年の決勝も投手陣を擁護できずサヨナラ負けを喫したのを踏まえ、3年の山城は「後輩たちは打力を磨いてほしい」とエールを送った。

球	1	2	3	4	5	6	7	8	9	打	点	振	球
生	0	0	0	0	1	4	0	0	1	0	0	0	1
富	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
光	0	0	0	0	1	4	0	0	1	0	0	0	1
学	0	0	0	0	1	4	0	0	1	0	0	0	1
園	0	0	0	0	1	4	0	0	1	0	0	0	1
西	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
が	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
九	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
回	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
サ	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
ヨ	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
ナ	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
ラ	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
で	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
8	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
強	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0

打線は四回に上田が初球を右中間に運んで3点を挙げ、○番山城も「直球をしっかりと振れた」と

左犠飛。九回は渡邊が同点打を打ち、見せ場はつくった。上田や渡邊、先発安藤ら手力は2年。昨年の決勝も投手陣を擁護できずサヨナラ負けを喫したのを踏まえ、3年の山城は「後輩たちは打力を磨いてほしい」とエールを送った。



この写真の選手は、3年の山城。昨年の決勝でも投手陣を擁護できずサヨナラ負けを喫したのを踏まえ、3年の山城は「後輩たちは打力を磨いてほしい」とエールを送った。